

パラリンピックと共生社会

プログラム

13:20 開会挨拶:児玉 善郎(日本福祉大学学長)

13:30 基調講演:遠藤 利明
「パラリンピック大会の理念と課題—2020年を見据えて」(仮)

14:00 休憩

14:10 講演

● 小倉 和夫

「パラリンピックと社会」

● 大日方 邦子

「パラリンピアンのかー共生社会に向けてできること」

● 為末 大

「障がい者スポーツの未来」

● 松崎 英吾

「ブラインドサッカー協会が目指す社会的価値の創造とその戦略」

15:10 休憩

15:25 パネルディスカッション「パラリンピックと共生社会」

パネリスト:小倉 和夫・大日方 邦子・為末 大・松崎 英吾

モデレータ:藤田 紀昭

16:25 閉会挨拶:小倉 和夫

日本福祉大学付属高等学校のPTA・後援会・同窓会の皆様は、
総会終了後、分科会講演(14:10~)からのご参加となります。

登壇者プロフィール(敬称略)

基調講演

遠藤 利明 (えんどう としあき)

衆議院議員。1993年衆議院議員初当選。当選7回。東京オリンピック・パラリンピック担当大臣、文部科学副大臣、建設政務次官を歴任。現在は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長代行、自民党2020年オリンピック・パラリンピック東京大会実施本部長。

シンポジウム

[パネリスト](※50音順)

小倉 和夫 (おぐら かずお)

日本財団パラリンピックサポートセンター理事長。東京大学法学部卒。1962年外務省入省。駐ベトナム・韓国・フランス大使、独立行政法人国際交流基金理事長、2020年東京オリンピック・パラリンピック招致委員会評議会事務総長歴任。

大日方 邦子 (おひなたくにこ)

東京都出身。3歳の時、交通事故で右足切断、左足に障害。高校2年からチェアスキーをはじめ、アルペン日本代表として1994年リレハンメルから2010年バンクーバーまで5大会連続出場。金2、銀3、銅5個のメダルを獲得。日本パラリンピアンズ協会副会長などを務める。

為末 大 (ためすえ だい)

1978年広島県生まれ。スプリント種目の世界大会で日本人として初のメダル獲得者。3度のオリンピックに出場。男子400メートルハードルの日本記録保持者(2017年1月現在)。2012年、25年間の現役から引退。現在は、自身が経営する株式会社侍のほか、一般社団法人アスリートソサエティ、株式会社Xiborgなどを通じて、スポーツと社会、教育、研究に関する活動を幅広く行っている。

松崎 英吾 (まつざき えいご)

1979年千葉県生まれ。大学在学時に運命的に出会ったブラインドサッカーに衝撃を受け、関わるようになり、2007年に日本視覚障害者サッカー協会(現・日本ブラインドサッカー協会)の事務局長に就任。「サッカーで混ざる」をビジョンに掲げ、サステイナビリティがありながら事業型で非営利という新しい形のスポーツ組織を目指す。

[モデレータ]

藤田 紀昭 (ふじた もとあき)

日本福祉大学スポーツ科学部学部長。筑波大学大学院体育研究科修了。徳島文理大学専任講師、同志社大学スポーツ健康科学部スポーツ健康学科教授などを経て、現職。研究分野は、体育学、障害者スポーツ論。「地域における障害者スポーツの普及促進に関する有識者会議」座長を務め、現在、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会技術委員会副委員長。

※スピーカーは都合により予告なく変更となる場合があります。

東海市芸術劇場

愛知県東海市大田町下浜田137番地(ユウナル東海内)
TEL:0562-38-7030 <https://www.tokai-arts.jp>

電車の場合 名鉄常滑線「太田川」駅南口すぐ
(「名鉄名古屋」から「太田川」まで特急約15分)

お車の場合 西知多産業道路「加家」ICまたは「横須賀」IC
より約2km(約5分) / 知多半島道路「大府東海」ICより
国道155号線で約5km(約10分)

※劇場地下駐車場または太田川駅東公共駐車場をご利用ください。

会場アクセス

